

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年10月25日 (2018.10.25)

【公表番号】特表2017-531395(P2017-531395A)

【公表日】平成29年10月19日 (2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2017-518285(P2017-518285)

【国際特許分類】

H 0 4 N 19/124 (2014.01)

H 0 4 N 19/70 (2014.01)

H 0 4 N 19/136 (2014.01)

H 0 4 N 19/176 (2014.01)

H 0 4 N 19/174 (2014.01)

【 F I 】

H 0 4 N 19/124

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/136

H 0 4 N 19/176

H 0 4 N 19/174

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月12日 (2018.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオデータを復号する方法であって、前記方法は、

前記ビデオデータ中で、オフセット値を受信することと、

前記ビデオデータの 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することと、

前記 1 つまたは複数のブロックについての R G B 色空間量子化パラメータの赤色、緑色、および青色 を決定することと、ここにおいて、前記 R G B 色空間量子化パラメータ を決定することは、Y C b C r 色空間量子化パラメータのルーマ・クロマに前記オフセット値 を加算することを備える、

前記 R G B 色空間量子化パラメータ の値がしきい値を下回っていることに応答して、変更された R G B 色空間量子化パラメータ を決定するために前記 R G B 色空間量子化パラメータ を変更することと、

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータ に基づいて、前記 1 つまたは複数のブロックからの 1 つのブロックの変換係数を量子化解除することと

を備える、方法。

【請求項 2】

前記ビデオデータの 前記 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することは、前記ビデオデータについてのクロマフォーマットを決定することを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

4 : 4 : 4 のクロマフォーマットを決定したことに応答して、適応色変換が有効にされ

ると決定すること

をさらに備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

4 : 4 : 4 以外のクロマフォーマットを決定したことに応答して、適応色変換が無効にされると決定すること

をさらに備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ビデオデータの前記 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することは、前記ビデオデータ中のシンタックス要素をパースすることを備え、ここにおいて、前記シンタックス要素は、適応色変換が有効にされるかどうかを示す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記シンタックス要素がピクチャパラメータセット (P P S) 中でシグナリングされる、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記しきい値が 0 であり、ここにおいて、前記変更された量子化パラメータの値が 0 よりも大きいかまたはそれに等しい、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータが、 $5 \cdot 1 +$ 前記オフセット値よりも小さいかまたはそれに等しい、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

ワイヤレス通信デバイスの受信機で、前記ビデオデータを受信することと、
前記ワイヤレス通信デバイスのメモリに前記ビデオデータを記憶することと、
前記ワイヤレス通信デバイスの 1 つまたは複数のプロセッサ上で前記ビデオデータを処理することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ワイヤレス通信デバイスは電話ハンドセットを備え、ここにおいて、前記ワイヤレス通信デバイスの前記受信機で前記ビデオデータを受信することは、ワイヤレス通信規格に従って、前記ビデオデータを備える信号を復調することを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記オフセット値が前記量子化パラメータに加算されるべきであると示すフラグを受信すること

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記量子化解除された変換係数に基づいて、前記ビデオデータについての残差ブロックを決定することと、

予測ブロックを決定することと、

ビデオデータの再構成ブロックを決定するために、予測ブロックに前記残差ブロックを加算することと

をさらに備える、方法。

【請求項 13】

前記ビデオデータを復号する前記方法が、ビデオ符号化プロセスの一部として実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

ビデオデータを復号するための装置であって、前記装置は、

前記ビデオデータ中で、オフセット値を受信するための手段と、

前記ビデオデータの 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定するための手段と、

前記 1 つまたは複数のブロックについての R G B 色空間量子化パラメータの赤色、緑色、および青色 を決定するための手段と、前記 R G B 色空間量子化パラメータ を決定することは、Y C b C r 色空間量子化パラメータのルーマ - クロマ に 前記オフセット値 を加算することを備える、

前記 R G B 色空間量子化パラメータ の値がしきい値を下回っていることに応答して、変更された R G B 色空間量子化パラメータ を決定するために前記 R G B 色空間量子化パラメータ を変更するための手段と、

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータ に基づいて、前記 1 つまたは複数のブロックからの 1 つのブロックの変換係数を量子化解除するための手段と
を備える、装置。

【請求項 15】

1 つまたは複数のプロセッサによって実行されたとき、前記 1 つまたは複数のプロセッサに、

前記ビデオデータ中で、オフセット値を受信することと、

前記ビデオデータの 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することと、

前記 1 つまたは複数のブロックについての R G B 色空間量子化パラメータの赤色、緑色、および青色 を決定することと、ここにおいて、前記 R G B 色空間量子化パラメータ を決定することは、Y C b C r 色空間量子化パラメータのルーマ - クロマ に 前記オフセット値 を加算することを備える、

前記 R G B 色空間量子化パラメータ の値がしきい値を下回っていることに応答して、変更された R G B 色空間量子化パラメータ を決定するために前記 R G B 色空間量子化パラメータ を変更することと、

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータ に基づいて、前記 1 つまたは複数のブロックからの 1 つのブロックの変換係数を量子化解除することと
を行わせる命令を記憶するコンピュータ可読記憶媒体。